

個別支援から、地域づくりへの実践と これから私たちが目指す地域社会

～ 今こそ、個別課題から地域課題へつなぐ

ポピュレーションアプローチ ～

2022年7月23日(土) 13時00分▶15時30分

ZOOMによるオンライン開催

※ 北海道看護協会研修会館での視聴可能

内容

- 報告事項 13:00～ 2022年度北海道看護協会職能委員会活動方針
- 講演 13:15～ 【講師】 NPO法人ハートinハートなんぐん市場
(公財)正光会御荘診療所
長野敏宏 氏
- 情報共有・まとめ 14:55～

個人や世帯が抱える生きづらさやリスクが複雑化・多様化(社会的孤立、ダブルケア、いわゆる8050問題など)しており、支援において対応に悩むことも少なくない状況があります。このような中、保健師は個別課題から地域課題につなげ、健康な地域づくりを長年実践していますが、今後さらに年齢や障害を越えた「地域で包括的に支え合う仕組み」を分野横断的に他部署、多職種と共に充実させていく必要があります。

講師は、愛媛県阿南町で精神科医師として地域医療に関わるとともに、町が直面する厳しい財政状況(医療費の圧迫など)に対応して、医療費抑制のための多職種連携や「みんなで生き抜く」ための産業起こしなどの取り組みに関わり、医療費の大幅な抑制や住民が生き生きと暮らす地域づくりに大きな成果を上げています。また、厚生労働省の地域共生社会推進検討会で、参考人として実践報告や施策への提言を行うなど、多方面から活動の信頼も厚い先生です。実践活動においては、保健師(特に市町村保健師)と密な連携を図りながら包括的支援体制の構築に携わっております。先生のお話から、『地域づくり』『保健師の専門性』を共に考え学びます。

参加費

無 料

申込

7月8日(金) 必着

※ 別紙申込書をFAXでお送りください

お問い合わせ・申し込みは

公益社団法人 北海道看護協会
事業部事業係

TEL 011-861-3292

FAX 011-863-3204